

日立會報

第24号
平成29年2月27日
発行 日立工業高校同窓会
発行所 同窓会事務局
日立市城南町2-12-1
☎ 0294 (22) 1049
FAX 0294 (21) 4591
印刷所 SATOプリント
☎ 0294 (33) 0883

会長挨拶

同窓会会長 長谷川 宏



昱工学生会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、同窓会活動にご理解をいただき、また温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度、母校の第二十回日工祭が平成二十八年十一月四・五日にわたり「ボクは日工に恋をする」をテーマとして盛大に開催されました。昭和二十四年に始まり、諸事情で開催できなかった年も有りましたが創立二十周年（昭和三十七年）から再

会され今日に至っております。保護者の皆さまやご尽力いただいた教職員の皆さまにはこの紙面をおかり致しまして厚く御礼申し上げます。有り難うございました。

同窓会は日立市立中学校創立から旧制中学、新制高校、工業高校と変遷を重ね十五年を経過し昭和三十三年に誕生しました。初代会長には瀬谷政男氏、二代目に大谷哲也氏、三代目は小林啓一氏、そして四代目である私へと受け繋がれております。昭和五十六年には野球部の甲子園初出場に伴い小松崎進氏等先輩諸兄の皆さまのご尽力で、同窓会組織を更に盤石なものとし、活動の礎となりました。同窓会は在校生の自己実現・進路実現にむけ学校行事や学業・部活動に支援を続けております。我々同窓生にとりまして母校の発展と活躍は何時も勇

気づけられ励みになります。是非、母校支援の輪をもっと広げるために自ら進んで同窓会活動に参加され年代を超えた多くの同窓生の参加を促していただきたいと思えます。

母校では今年度、卒業予定者の就職率が早い時期に100%を達成しました。生徒諸君の努力の結果であり教職員の皆さまのご指導の賜物であります。在校生の活躍としては陸上部がインターハイ・関東大会出場を果たしました。自動車部は茨城県省エネカー燃費競技大会で優勝をかざり四連覇を遂げました。山岳部は関東大会（埼玉県）に、定時制卓球部は全国大会（東京）にそれぞれ出場を果たしました。サッカー部は高校選手権大会第二回戦進出、新人戦では県大会に進出しました。在校生の頑張りを誇らしく思います。平成二十八年六月四日に記念

基金管理運営委員会及び幹事会、六月十八日に同窓会総会が開催され、各事業や計画等の報告がされました。役員皆さまには御多忙な中、連絡調整にあたっていただきました。有り難うございました。

最後になりましたが、会員の皆さまには重ねてご協力とご支援をお願い申し上げます。同様に、母校の発展をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

学校長挨拶

学校長 宮田 耕一



本校に赴任して、三年が過ぎようとしています。最初に目についたのは、女関にある部活動の輝かしい実績でした。そしてそれらを支える生徒への教職員への厳しくも心温まる指導でした。私はこの三月で定年退職を迎えます。三十六年間の教員生活の最後に、本校に勤務することが出来、大変光栄に感じています。この三年間、同窓会の

皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援を賜りました。特に、日工祭では、同窓会からの援助もあり、千名を超える来場者を迎え、盛大に行うことができました。これまでの数々のご支援ご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

今年度の生徒達の活動を振り返って見ますと、生徒達は資格取得や部活動に活発に取り組んでいました。資格試験では、多くの資格にチャレンジをして、今年度は延べ八百名の生徒が何らかの資格を取得しています。中には技能士二級に合格した生徒もおります。また部活動でも素晴らしい活躍がありました。運動部関係では、陸上部がインターハイに複数名出場、国体も出場して活躍をし、第六十六回茨城県高等学校駅伝競走大会では惜しくも優勝を逃しましたが、二位に入り関東大会に出場することができました。さらに、山岳部も関東大会に出場を果たすことができました。文化部関係では、昨年に引き続き自動車部が第二十五回茨城県省エネカー燃費競技大会で優勝、準優勝をしました。

そして、同窓会からの全国大会と関東大会出場のお祝い金は、校長室にて代表選手に手渡